

第6回まちづくり学習会

「瀬戸内の十字路・尾道の今昔を歩く」

社会活動委員会 まちづくり部会 濱田 昌範

社会活動委員会 まちづくり部会では、毎年「まちづくり学習会」を開催し、県内各支部でのまちづくりへの取り組みを紹介しています。建築士としてまちづくりにどう関わり、それぞれどんな問題を抱えているかを、一般の方も含めみんなで共有する機会になっています。昨年の県北支部、三次の街に続きまして、9月27日（日）に尾道でのまちづくりの現状を勉強する機会を設けました。当日は、天候にも恵まれ、一般の方も含め、約70名の学習会となりました。



②おのみち映画資料館

まず、街並み見学会と称して、尾道市内の7つの施設、①尾道市公会堂②おのみち映画資料館③おのみち歴史博物館④今川玉香園茶舗 土蔵⑤爽籟軒庭園⑥長江中森谷南人子旧宅跡⑦尾道商業会議所記念館を、各自自由に見学して頂き、尾道の街の迷路性も含めて楽しんで頂きました。

その後の講演会では、広島県地域貢献活動助成金対象事業でもあります「長江中町内会のまちづくり研究会」代表の香本昌義さんによる、今までの活動内容の発表と報告がありました。「南人子さんとこ誕生物語」と題して、尾道らしさの残る旧市街斜面地での日常生活を苦楽を交



③おのみち歴史博物館



④今川玉香園茶舗 土蔵



⑤爽籟軒庭園



⑦尾道商業会議所記念館

えながら話し頂き、尾道らしさを残していくことのとても大切なヒントを頂きました。



講演会風景



講演会風景



意見交換会

次に、尾道市文化振興課長 森重彰文さんより「歴史まちづくり法制定の背景」と題して、この法律の基本構想や理念についてのお話がありました。その地域に携わる住民の主体的意志が根本となり、その地域が誇る歴史・文化を生かし、さらに今後それをどう発掘し、世代を超えて未来に繋げることができるか、大きな課題を頂きました。

尾道市まちづくり推進課長の園田学さんからは、「尾道のまちづくり」と題してお話し頂きました。「景観10年、風景100年、風土1000年へ 芸術文化のまちづくりを目指して」をテーマに、行政としてのまちづくりへの取り組みを、景観法に基づく景観計画や駅前再開発事業、小路や街路、海岸の保全整備事業について具体的な例を挙げて頂きました。

最後に尾道市建築課長の仁井堅二さんより「尾道商業会議所記念館 保存・活用概要」と題して、この度の見学施設の一つでもあるこの建物について、いわゆる一般的な文化財（古い歴史、木造建築等）の保存・再生とはひと味違う保存、活用方法を教えて頂きました。

その後、意見交換会を経て学習会は閉幕し、任意での懇親会を開き、盛況の内に一日を終了しました。建築士の職能が厳しく問われているこの時代、建築士としてどう地域に貢献し、まちづくりに関わっていくか難しい問いではありますが、とても良いヒントを頂きました。

開催に当たり各講師の方々、尾道支部実行委員の皆様には企画から長きにわたりご協力頂き、心から感謝致します。次回は呉支部にて開催される予定です。また多数のご参加をお待ちしております。

MONTHLY 建築士
No.47



HIROSHIMA

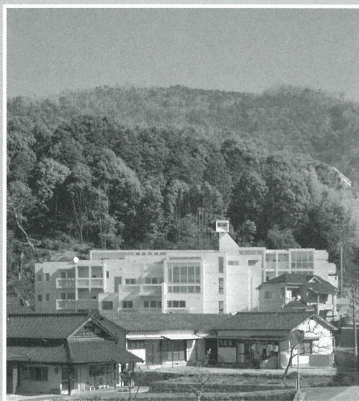


表紙写真について

「戸坂の集合住宅」

- 設計監理／垂井俊郎
- 建築主名／下岸建設(株)
- 施工／下岸建設(株)
- 所在地／広島市東区戸坂数甲2丁目
- 構造／壁式鉄筋コンクリート造
- 用途／共同住宅 ●敷地面積／1,577.99㎡
- 建築面積／648.15㎡ ●延床面積／1,816.91㎡

分譲住宅であることから、ユニバーサルデザインはもとより、経済性を排除させることなく、モダニズム建築の機能面と意匠性の両立を910モジュールの3次元化により構築することを目指した。



ただ1つの建築の価値のみを考えるのではなく、これから建つ建築に対してよい意味で影響力のある建築、人々を勇気づけ生活に活力をもたらす建築、誇れる建築とはどのような建築なのだろうか？こ

の場所では成立し得ない集合住宅とはどのようなものなのか？そう考えながら設計した。そこには、平野部の狭い広島という土地において、山林を切り崩しながら郊外へと広がっていく住宅地開発に対する、『環境保全の一つの提案』の意味合いもあった。



戸坂という歴史的背景のある地域（第1種低層住居専用地域）において、『集団性と単体性』『全体と部分』の関係を敷地外にも広げることで、地域社会と寄り添って、共に生き続ける建築を目指した。サンクン・ガーデンは内部化された空間だが、住戸内部から見れば明確な外部空間である。しかし集合住宅に『内包されている』という情報が、外部と内部の境界を曖昧にし、各住戸を柔らかに連結させる。連結された距離感は、実際の外部との距離感とは違い、中和されたものとなって、周辺環境の中に溶け込んでいき、地域と分かち合う。サンクン・ガーデンは、光の遊び場。風と光を集め、繋がりあって共同体の生活に刺激を与える。居住者が外部との精神的距離・物理的距離を設定する上で意味を持たせたかった。

事務局より 第4期定期講習(H22.3.4)の募集について

今回の定期講習日時は以下のとおりです。

平成22年3月4日(木) 広島県情報プラザ

この定期講習の申込書の配布・受付は、

平成21年11月24日(火)～12月11日(金)までです。

詳しくは同封のリーフレットをご覧ください。

平成22年度の第1回目は6月を予定しています。

(申込は3月ごろ)

*設計事務所の建築士として登録している者は、平成

23年度中(平成24年3月まで)に「定期講習」を受講する

ことが義務付けられました(以後3年度ごとに受講)。

*「定期講習」は「管理建築士講習」とは別のものです。

「管理建築士講習」を受講して管理建築士として登録

している方も、「定期講習」は受講しなければなりません。

安心で安全な住まいづくりをサポートします

- ◎ 建築確認・検査業務
- ◎ フラット35適合証明業務
- ◎ 住宅かし担保責任保険に関する業務
- ◎ 住宅性能評価業務
- ◎ 長期優良住宅技術審査業務

(財)住宅保証機構(まもりすまい保険事業者届・現場検査・保険証券発行・住宅完成保証・地盤保証・既存住宅保証)

(株)住宅あんしん保証(あんしん住宅瑕疵保険受付センター・現場検査)

(株)日本住宅保証検査機構(JIOわが家の保険取次店・現場検査)



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

●本社／〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL082-228-2220 FAX082-228-2231
●福山営業所／〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL084-928-3979 FAX084-928-3974

事務局より 平成21年度「CPDデータ登録申請」&「専攻建築士登録申請」受付中です

データ登録内容、選考基準が大幅に改正されました！詳しくは、今月号に同封したリーフレットをご覧ください。登録申請ガイド・申請書は、どちらもホームページ(<http://www.k-hiroshima.or.jp/>)から取り出せます。よく読んで、忘れずに申請して下さい。手書きではなく、パソコン入力したものをプリントして提出して下さい。申請書は、必ず広島県建築士会の21年度のものを使用して下さい。

★「CPDデータ登録」のポイント

- ・「実務実績」の申請を廃止します。
- ・この春に「専攻建築士」を取得された方は、今回の登

録分から5年後の蓄積単位が更新の要件となります！

・2,500円(返却時送料込み)が必要です！(平成20年11月以降の参加者を除く)

・提出先は、本部事務局です。

★「専攻建築士登録」のポイント

・CPD単位が12単位必要です。
(平成20年11月から平成21年10月までの直近の1年間のCPD単位)

・提出先は、所属支部事務局です。

・申請期間 12月18日(金)までです。
(改正に伴い、延長しました)

あなたの作品で表紙を飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真(プリント、ポジ、データ)2～3点を設計概要、設計趣旨(400字程度)と一緒に送ってください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。



社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840
mail : info@k-hiroshima.or.jp
URL : <http://www.k-hiroshima.or.jp/>

株式会社 ジェイ・イー・サポート

<http://jesupport.jp/>

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに、
皆様のご要望に添えるよう、
より良いサービスを創造し、提供してまいります。

- 指定確認検査機関(国土交通大臣第16号)
- 指定構造計算適合性判定機関(広島県知事第2号)
- 登録住宅性能評価機関(国土交通大臣第26号)
- 住宅金融支援機構の適合証明業務(フラット35)
- 住宅瑕疵担保責任保険業務

株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

本社／〒730-0041 広島市中区小町2-30 第二有楽ビル

TEL 082-546-1378 FAX 082-249-7190 e-mail:mail@jesupport.jp

支店／東京・札幌 営業所／呉

古建築の見学会

西山 貴志

9月27日(日)に、三原市歴史的建造物調査研究会と共催で、最も楽しい行事の一つである古建築の見学会を広島大学の三浦先生の説明により行いました。午前「松江城天守閣」(重要文化財・山陰で唯一現存する天守閣)を、午後は「神魂神社」(国宝・本殿は現存する最古の大社造)を見学しました。



天守の型式は望楼型・層塔型の2つに大別される中で、「松江城天守閣」は望楼型に該当することを知りました。望楼型とは、入母屋造りの2階建て木造住宅のような形のものが下にあり、その上に塔状の建物を乗せたようなものです。層塔型とは、五重塔のように下から上まで塔状の建物を乗せたようなものです。実際に建物を見なが

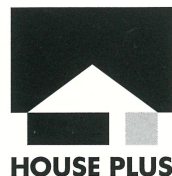


ら、寄木柱(現在の集成材)、石落し、破風、各階の間取り、柱・梁・外壁の位置関係とその理由など、非常に分かりやすく説明して頂きました。

昼食は「皆美」という和食のお店で、鯛めしのコース。ここの鯛めしは、鯛と玉子の黄身と白身をそれぞれ裹し、ししたものと薬味をご飯にのせて、秘伝の特製だしを注ぎ、お茶漬けのようにして食べるものです。とても上品で、ほのかな旨みや甘みが引き立つ優しい味を堪能しました。

「神魂神社」の神魂は、「かもす」「かます」などと呼ばれているとのことでした。本殿の形は、建築当初の出雲大社の約1/2の形で建てられており、縦に伸びてスマートな印象を受けました。現在の出雲大社は、これまでの改築の中で現在の形になったとのこと。今後出雲大社へ行く際には、神魂神社のイメージを思い浮かべながら参拝してみようと思います。

今回も三浦先生の面白い説明に引き込まれ、さまざまな知識を得ることができ、充実した一日を過ごしました。先生をはじめ、準備をしていただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

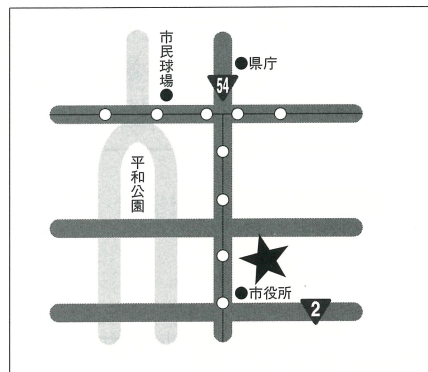


指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号)
登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号)

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL.082-545-5607(代表) FAX.082-545-5608



新年号掲載・会員の 作品を募集します

毎年、新年号の会報誌で会員の方の作品をカラーで紹介しておりますが、2010年の新年号でも作品紹介のページを設けます。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしています!

・提出物:

①応募作品について

(下記の内容が分かるもの。形式は問いません)

★連絡先

・会員名・所属支部・住所・TEL/FAX番号

・e-mailアドレス(必須)

★作品概要(これまでのものを参考にして下さい)

・名称・所在地・設計や施工会社・用途

・竣工年月・規模・構造・面積・その他

②作品説明文(wordデータ・300~400字程度)

③写真データ(内観外観2~3枚)

①~③を入れたCD-Rを提出

(メールでは受け付けませんのでご注意下さい)

・提出期限:平成21年11月27日(金)必着

・提出先:(社)広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47-5F

・注意:編集・レイアウトはこちらで行いますので
ご了承下さい。

校正原稿は12月中旬頃メールでお送り
します。

お詫びと訂正

10月号の会報誌に同封しました「22年度会長及び監事の立候補・推薦について」のリーフレットに誤りがありましたので、以下のとおり訂正の上、お詫び申し上げます。

誤)被選挙権:選挙告示日(平成20年12月31日)
までに正会員となっている者



正)被選挙権:選挙告示日の一ヶ年前(平成20年12月31日)までに正会員となっている者

2009 Information Calendar

11月・12月の行事予定

11 November

1 日・福祉まつり・住宅相談会(尾道市・尾道支部)

2 月・住宅・建築物の省エネ法等に関する講習会
(住宅編)(住宅・建築関係講習会実施連絡会・
広島県情報プラザ)

3 火・電化住宅体験(呉地区支部女性委員会)

6 金・基礎から学べる構造設計・RC造/基礎Ⅱ
(1日目・広島大広島校舎)

7 土・基礎から学べる構造設計・RC造/基礎Ⅱ
(2日目・広島大広島校舎)

14 土・県外(山口方面)見学会(広島支部)

15 日・交流会・街めぐり(福山支部女性部会)

16 月・応急危険度判定士講習会(広島県情報プラザ)

29 日・直島文化村見学会(三原支部)

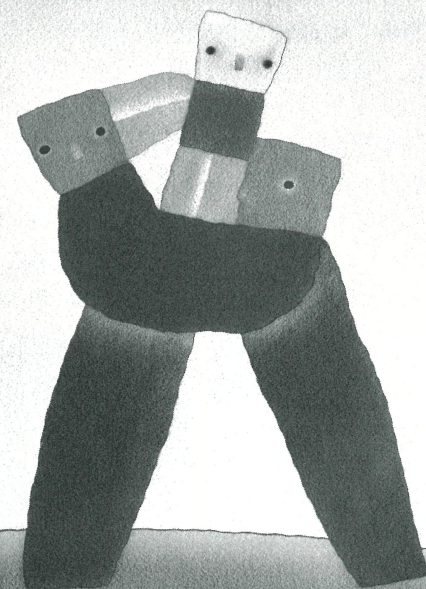
30 月・住宅・建築物の省エネ法等に関する講習会
(住宅編)(住宅・建築関係講習会実施連絡会・
広島県情報プラザ)

12 December

3 木・21年度定期講習(広島県情報プラザ)

28 月・仕事納め

TAKENAKA
CORPORATION



人にやわらかいビル。

私たちがめざしているのは
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。
そのために、建築の領域を大きく広げ
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。

www.takenaka.co.jp

想いをかたちに

竹中工務店

お問い合わせは
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(610)6140
〒541-0053 大阪府中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6283)6805